

2023年度トライきつず泉体育館 【職員向け】放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見を踏まえた対応
環境 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	引き続き環境調整に取り組んでいきたいと考えます。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	4	0	ご利用者様10名に対し必要な職員を配置しております。お子さんと一対一ではありませんが、ひとりひとりのお子さんに配慮した支援ができるように、支援室内での役割分担を確認し業務を遂行したいと考えます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	5	0	入り口に段差がありますが、スロープの設置が可能です。個別に配慮が必要な児童に対応を検討できるよう、適宜職員研修を行ってまいりたいと考えます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	5	0	業務分掌・業務内容・期日は設けております。通常業務は効率化を図ります。急な業務が入ることが多くあり、より計画的に実施し、各種会議でPDCAを回せるようにしたいと考えます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	2	0	アンケートを実施し、業務改善につなげています。改善事項とアンケートの関係性を明確にし、経過など、よりわかりやすく周知できるようにしたいと考えます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	0	自己評価結果は、HPに記載してあります。周知を図りたいと考えます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	7	1	第三者評価については未実施です。今後実施を検討したいと考えております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	研修機会は多いですが、より支援に関する内容を充実させたいと考えます。また、研修が形骸化しないように、振り返りや実践レポートの機会を多く設けたいと思います。
適切な支援 の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	保護者様との信頼関係が深まるように、連絡の機会を多く取りたいと考えます。より保護者様やご本人のニーズや課題を保護者様と共有できるように、面談を実施したいと考えます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	6	1	WISCやK-ABC II は外部で取っていただいたものを保護者経由で共有させていただいています。アセスメントツールを増やし、アセスメント結果を具体的に支援に反映できるよう活用していきたいと考えます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	チームや事業所スタッフでプログラム検討を行なっています。ご利用者様のニーズやアンケート結果等を踏まえ、5領域に即した活動プログラムの立案を、学習支援チーム、SST・ライフスキルチームを中心に検討していきたいと考えます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1	0	チームや事業所スタッフでプログラム検討を行なっています。プログラムが固定化しないよう考えてまいります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3	0	ご利用時間に応じて、できる内容や量が異なります。多様な支援が提供できるよう、次年度は利用時間を長めに取っていただき、中長期の目標に向けて日々の目標を設定し取り組みたいと考えます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	0	個別の活動を希望されるご利用者様も多いですが、小集団での活動も実施しております。特に学校休業日は、集団活動の中で多様な価値観や活動を体験し、ここの学びに活かせるよう支援を検討して参ります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	0	日々のミーティングを継続します。短時間でも大切なことを伝えることができるよう、各種ツールも併用します。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	6	0	日々のミーティングを継続します。報告内容を決め、短い時間で必要な情報を共有できるようにします。	
関係機関 や保護者との連携	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	引き続き支援記録を行います。より支援の改善につながるように、必要な内容を記録できるように、書き方について見直しを行います。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2	0	モニタリングは計画的に実施していく他、ご利用者様の変化に応じて、適宜計画の見直しを実施していきたいと考えます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	4	0	来年度は、5領域を踏まえた支援ができるように、プログラムを検討していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	4	0	サービス担当者会議の際は、状況がわかるスタッフが参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	3	0	学校の行事予定は、保護者経由でいただいています。

関係機関 や 保護者との 連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	7	0	現在、該当者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	6	1	今年度は5月開所であったこともあり、連携をおこなっておりません。次年度は保護者の同意のもと、実施していきたいと考えます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して	1	6	1	障害福祉サービスへの移行者がいた場合、実施予定です。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	7	0	児童発達支援センターが地域になく、連携できておりません。医療との連携は個別に行っております。外部機関の研修は受講しております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	4	今年度は、地域学習館を利用し交流会を開催いたしました。次年度地域での活動機会を広げていきたいと考えております。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	0	自立支援協議会下部会の放課後等デイサービス連絡会に参加しております。次年度も参加させていただきたいと考えています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	2	0	対面のみでなく、お電話やメール、オンラインなど活用し、お子さんに対する共通理解をより深めていけるように頻度を増やしていきたいと考えます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	5	今年度、集団でのペアレントトレーニングは実施はありませんでした。来年度は実施したいと考えております。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	契約時のみでなく、年度の切替時など適宜説明の機会を設けたいと考えます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2	0	対面での面談や電話なども行なっておりますが、相談機会を増やします。専門家による相談の機会なども設けます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1	0	保護者会は今年度、できるだけ回数を多く実施しました。オンラインを併用し、いろいろな方が参加しやすいよう工夫しております。来年度は年間予定の中に保護者会を設定します。保護者交流を目的とした保護者カフェを上台北で開催しました。来年度も実施します。保護者参加の交流会も実施しました。来年度は保護者参加が可能な行事も多く取り入れたいと考えます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	相談窓口を周知します。相談があった場合、迅速な対応を行います。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	毎月のプログラムを、HUGで確認できるようにいたします。SNSでの活動報告も頻度を上げていきたいと考えます。自己評価結果はHPに掲載しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	引き続き、個人情報の取り扱いに注意します。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	ご来所時のお子さんとの対話を大切に、ニーズを共有できるようにしていきたいと考えます。言語化が難しい時に、気持ちを表出できるように支援をしていきたいと考えます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2	0	オープン前に地域公開を行いました。今後、地域交流行事への参加を検討したいと考えています。
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	事業所入口と相談室にマニュアルを設置しております。WEBに掲載し、閲覧できるようにします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	毎月1回、曜日を変えて避難訓練を実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	虐待防止の研修を実施しています。虐待について、より深く考えていけるよう、日々のMTGで確認し、よりよい支援提供に繋げていきたいと考えます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2	0	身体拘束について、研修を実施し、どのような場合にやむを得ず行動制限を行うか共有しています。事前の対応に力を入れたいと考えます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1	0	保護者経由で確認をし、ファイリングしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	4	1	ヒヤリハットを業務終了時のMTGで確認します。ヒヤリハット担当者が集計し、委員会で対応を検討しております。多くのスタッフに、ヒヤリハットの気づきをいただき、共有できるようにしていきたいと考えます。